

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第5部門第3区分  
 【発行日】平成28年3月17日(2016.3.17)

【公開番号】特開2015-178912(P2015-178912A)  
 【公開日】平成27年10月8日(2015.10.8)  
 【年通号数】公開・登録公報2015-063  
 【出願番号】特願2014-55508(P2014-55508)  
 【国際特許分類】

F 2 4 H 9/02 (2006.01)

F 2 4 H 9/06 (2006.01)

【F I】

F 2 4 H 9/02 3 0 1 A

F 2 4 H 9/06 3 0 1 B

【手続補正書】

【提出日】平成28年1月29日(2016.1.29)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項7

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項7】

請求項1に記載の貯湯タンクユニットにおいて、  
 前記貯湯タンクを支持する内脚と、  
 前記内脚と前記外箱の底板とを固定する内脚・底板固定部と、  
 前記外箱の下部に取り付けられるとともに前記貯湯タンクユニットを支持し、前記内脚・底板固定部が収容される切り欠き部を有する第2外脚とを備え、  
 前記発泡断熱材は、前記内脚・底板固定部により前記内脚と前記外箱の底板とを固定するとともに、前記第2外脚を取り付けない状態で、前記貯湯タンクと前記外箱との間に充填される  
 ことを特徴とする貯湯タンクユニット。

【手続補正2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項8

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項8】

加熱された温水が貯留される貯湯タンクと、  
 前記貯湯タンクを内部に収容する外箱と、  
 前記貯湯タンクと前記外箱との間に形成される発泡断熱材と、  
 前記外箱の下部に取り付けられ、貯湯タンクユニットを支持する第1外脚とを備える貯湯タンクユニットの製造方法であって、  
 前記外箱の底板を含む下部が第1治具により抑えられ、  
 前記発泡断熱材は、前記貯湯タンクと前記外箱との間に充填され発泡して形成され、  
 前記発泡断熱材の形成後、前記第1治具が除去され、前記第1外脚が前記外箱の下部に取り付けられる  
 ことを特徴とする貯湯タンクユニットの製造方法。

【手続補正3】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 1 0

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 1 0】

加熱された温水が貯留される貯湯タンクと、  
前記貯湯タンクを内部に収容する外箱と、  
前記貯湯タンクと前記外箱との間に形成される発泡断熱材と、  
前記貯湯タンクを支持する内脚と、  
前記内脚と前記外箱の底板とを固定する内脚・底板固定部と、  
前記外箱の下部に取り付けられるとともに貯湯タンクユニットを支持し、切り欠き部を有する第 2 外脚とを備える貯湯タンクユニットの製造方法であって、  
前記内脚・底板固定部により前記内脚と前記外箱の底板とを固定し、  
前記内脚・底板固定部による固定箇所近傍を除いて、前記外箱の底板を含む下部が第 2 治具により抑えられ、  
前記発泡断熱材は、前記第 2 外脚を取り付けない状態で、前記貯湯タンクと前記外箱との間に充填され発泡して形成され、  
前記発泡断熱材の形成後、前記第 2 治具が除去され、前記第 2 外脚は、前記切り欠き部内に前記内脚・底板固定部を収容し、前記外箱の底板に取り付けられることを特徴とする貯湯タンクユニットの製造方法。